

安全・安心ニュース No.49

大通コミュニティ協議会(総務)防犯
南区防犯協会大通支部

南区で訴訟取り下げ名目の多額被害

南区で本年2月15日付けと5月19日付けの新潟日報に、いずれも「利用料金の支払い確認がとれない」というショートメールが入り、指定された番号に連絡した結果、多額の現金をだまし取られた旨の記事が掲載されています。

心当たりがあってもなくても、まず一呼吸おいて、家族でも知人でも、また警察でもいいですから相談しましょう。相手はランダムにショートメールを送りますし、私の携帯電話にも同様のショートメールが入ることもあります。私は完全無視していますが、心配の方は相手に電話する前に相談できるところに相談してください。

令和4年5月19日付
新潟日報

ストップ
特殊詐欺

■新潟南区の80代女性、830万円被害 訴訟取り下げ名目などで現金830万円をだまし取られたとして、新潟市の80代女性が18日までに、新潟南署に被害届を出した。同署は特殊詐欺事件とみて調べている。同署によると、女性は4月20日、携帯電話に「利用料金

令和4年2月15日付
新潟日報

ストップ
特殊詐欺

新潟南区40代男性
1000万円被害
インターネット関連の会

の支払い確認が取れない」とのショートメールを受け取った。指定された番号に電話すると、情報セキュリティ企業の社員をかたる男に「あなたの電話がウイルスに感染したせいで、多くの人の電話が感染した。訴訟を取り下げればもう1人に10万円ずつ必要だ」と要求された。女性は5月9日まで複数の金融機関のATMで現金計830万円を振り込んだが、相手と連絡が取れなくなり、詐欺に気付いた。

社を名乗る男から現金1千万円をだまし取られたとして、新潟市南区の40代男性が14日、新潟南署に被害を届け出た。同署は特殊詐欺事件とみて調べている。

同署によると、昨年12月14日、男性の携帯電話に「利用料金の支払い確認が取れない」というショートメールが届いた。男性が記載の電話番号にかけると「インスタルしたアプリの影響で被害に遭った人がいる」と言われ、請求された現金50万円を指定の銀行口座に振り込んだ。

その後も「あと93人くらい被害に遭った人がいる」「最後の1人が1千万円の被害に遭っている」と訴えを起すと「言っている」と電話があり、今年2月2日まで15回にわたって計1千万円を振り込んだ。その後、電話がつながらなくなり詐欺に気付いた。